

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	21世紀子ども放課後環境教育プロジェクト		担当部局庁	総合環境政策局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度開始 平成22年度終了		担当課室	環境経済課環境教育推進室	環境教育推進室長代行			
会計区分	一般会計		施策名	8-4 環境教育・環境学習の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	文部科学省と厚生労働省が推進する「放課後子どもプラン」(全ての小学校区で放課後の子ども達の安全で健やかな活動場所、学習機会を確保する総合的な放課後対策)のうち、文部科学省が実施している「放課後子ども教室」と連携し、対象児童の在籍学年を問わない環境教育プログラムを活用した環境教育を推進することで、次代を担う子ども達に環境教育・学習の場や機会を提供し、持続可能な地域社会の構築や人材育成を図る。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育プログラムの作成 ・配布 短時間であらゆる学年の児童が環境課題に気付き、楽しみながら環境を学ぶことができる環境教育プログラムキットを作成し、全国約200箇所の市町村・教育委員会に配布する。 ・環境教育プログラムキットを活用したモデル教室の実施 ・文部科学省が実施する「放課後子どもプラン」と連携し、本プログラムキットを活用したモデル教室を全国約100か所で開催する。実施にあたっては環境教育に精通した「環境カウンセラー」等を派遣する。 ・指導者等研修の実施 「放課後子どもプラン」に関わる地方自治体、教育関係者、安全管理員、学習アドバイザー等を対象として、本プログラムを活用したモデル教室の実施手法等について事前研修を実施する。 							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	28	25	25	0	-	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	28	25	25	0	-	
	執行額	26	19	14				
執行率(%)	93%	76%	56%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	成果は、キットを活用することにより子どもたちが環境に関し学び、行動するようになることであるが、これを定量的に示すことは困難である。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	環境教育プログラムキット配布数		活動実績 (当初見込み)	個	99	181	-	() ()
単位当たり コスト	- (円/)		算出根拠	本事業では、プログラムキット配布のほか研修会の実施等を行っており、プログラムキットのみについて単位当たりコストを算出することは困難である。				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計	-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>文部科学省が実施している「放課後子ども教室」と連携することで、プログラムキットの作成及びモデル教室の実施等、効果的な事業を実施することができた。平成20年度から3年計画で開始した当該事業は、平成22年度をもって終了している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	<p>初の目的を達成したため、事業終了。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>平成22年度限りで廃止とする。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

環境省
14百万円

事業の委託元であり、平成22年度21世紀子ども放課後環境教育プロジェクトとして発生する一切の事務等の全体統括を行う



【総合評価入札・請負】

A.株式会社三菱総合研究所
14百万円

【業務内容】

- ・環境教育プログラムの作成・配布
環境教育プログラム(6種類)を作成し、全国約200箇所の教室等に配布
- ・モデル教室の実施
本プログラムを活用したモデル教室を全国約100か所で実施するため、モデル教室の応募・選定を行い、実際に授業を実施するために学校や自治体の教育委員会等と連絡調整
さらに、「環境カウンセラー」をモデル教室の指導者として派遣するための連絡調整
- ・指導者等研修の実施
「放課後子どもプラン」に関わる地方自治体、教育関係者、安全管理員、学習アドバイザー等を対象として、本プログラムを活用したモデル教室の実施手法等について事前研修の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.株式会社三菱総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	21世紀子ども放課後環境教育プロジェクト実施業務	14			
計		14	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	株式会社三菱総合研究所	21世紀子ども放課後環境教育プロジェクト実施業務	14	4	90.83%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					